

## はじめに

本資料シリーズは、東京大学社会科学研究所の人材ビジネス研究寄付研究部門に設けられた研究プロジェクト「人材ビジネスの機能と構造に関する総合的研究」の中間的な成果である企業アンケート調査の結果をとりまとめたものである。

プロジェクトの研究目的は、求人情報提供事業、有料職業紹介事業、労働者派遣事業、請負事業などの人材ビジネスに関して市場規模や生産性、事業戦略、経営行動などを把握することにある。

「人材ビジネスの機能と構造に関する総合的研究」プロジェクトのメンバーは下記の6名である。

阿部正浩	獨協大学経済学部教授
今野浩一郎	学習院大学経済学部教授
佐藤博樹	東京大学社会科学研究所教授（研究プロジェクト代表）
佐野 哲	法政大学経営学部教授
佐野嘉秀	東京大学社会科学研究所客員助教授（本文執筆）
堀田聰子	東京大学社会科学研究所助手

「第1回人材ビジネスの市場と経営に関する総合実態調査」の企画に際しては、『民間の活力と創意を活かした労働市場サービスに関する研究会』が実施した『労働市場サービス産業実態調査』を参考とするとともに、リクルートワークス研究所の角方正幸主任研究員と村田弘美主任研究員の両氏からアドバイスをいただいた。記して御礼を申し上げたい。

『民間の活力と創意を活かした労働市場サービスに関する研究会』は、全国求人情報誌協会（現、全国求人情報協会）、日本人材紹介事業協会、日本人材派遣協会の3団体が共同して設置したもので、本プロジェクトのメンバーのうち今野浩一郎、佐藤博樹（座長）、佐野哲の3名が参加している。

本研究は、お忙しい中、調査にご回答いただいた人材ビジネス企業のご協力によってはじめて可能となったものである。快く調査にご協力くださったこれらの方々に、心よりお礼を申し上げます。また、本研究が、人材ビジネス企業の今後の事業運営のあり方を検討する際に、資料として広く活用されることを期待したい。

本報告書の編集作業および資料作成には山路崇正（東京大学大学院経済学研究科）  
にご協力いただいた。記してお礼を申し上げます。

2006年3月

佐藤博樹（東京大学社会科学研究所・教授）